



よく生きよ

大仙市立大曲中学校
1年学年通信 No. 1
平成31年4月5日



北国にもやっと春の足音が聞こえる時期となりました。

本日、太陽学園である大曲中学校の一員となりました249名の新入生のみなさん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。希望に胸をふくらませて、さぞや今日のこの日を楽しみに待っていたことと思います。

お子さんの制服姿はどうでしたか。小学校の私服姿と違い、少し大人びて見えたのではないのでしょうか。今日から始まる中学校生活は小学校とは違うことの連続となることでしょうか。大変なこともあるかもしれませんが、その一つ一つが大きな成長をもたらす大切な経験となります。

中学校を卒業するときには自分で選択したそれぞれの道に進むこととなります。

たくさんの出会い、たくさんの経験を経て大きく成長する大切な三年間。我々もそれを支え、ともに成長する日々を過ごしていきたいと思います。よろしく願いいたします。

今日の入学式では、新入生を代表して3組の嶋貫仁さんが「新入生誓いの言葉」を述べました。

今年は例年より早く春が訪れ暖かい日差しとともに吹く風も心地よく感じられるようになりました。まるで、私たちの新しい出発を祝ってくれるかのような今日の佳き日に、新しい制服に身を包み、大曲中学校の入学式を迎えました。

本日は、このように温かく迎えてくださり、本当にありがとうございます。

これから過ごす中学生としての3年間は、私たちが人として成長しそれぞれの夢を叶えるためにとっても大切な時期であると聞いています。

私は、中学校の生活を送る上で、目標が3つあります。

1つ目は、勉強にしっかり取り組むことです。新しい教科が加わり、学習内容も今まで以上に難しくなってきます。自分から進んで学習に取り組み、積極的な態度で自分の可能性を広げていきたいです。

2つ目は、部活動です。私は、男子バスケットボール部に入り、小学校から共に頑張ってきた友人と中学校でも切磋琢磨し、励まし合って心と体を鍛えるよう努力していきます。そして、チームの力になれるように頑張ります。

3つ目は、友だちづくりです。今まで仲のよかった友だちも、これから知り合う友だちも私にとって、とても大切な存在となるはずですので、たくさんの人と友だちになり、思いやりをもって接していきたいです。

「よく生きよ」と、この体育館にも力強い言葉が掲げられています。まだまだ未熟な私たちには、言葉に込められた意味がまだわからないところが多いです。しかし、これからの学校生活でこの言葉の意味をしっかりと考え、大曲中学校の生徒として何ができるのか、何をすべきかをしっかりと自分の意思をもち「よく生きたい」と思います。

大曲中学校の先輩方は、部活動はもちろん、地域との交流やボランティア活動など、様々な場で活躍されているとうかがっています。大曲中学校の生徒となることを思うと誇らしく、先輩方のように積極的に取り組んでいきたいです。

私たちはこれから、家庭、地域、仲間との絆を大切にしながら、大曲中学校のよき伝統を受け継ぎ、自覚と責任をもち、実りある学校生活を送る決意をもって、新入生誓いの言葉といたします。